



## 無人ヘリの操縦技術で全国3位

全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会で柏木裕作さん、山下辰也さんペアが3位入賞しました。

11月1日、柏木さん（志布志市農業公社、写真中）が市長室を訪れ入賞を報告しました。お二人は10月25日に茨城県で開催された同大会のBの部（認定証取得後5年以上）に出場。雨が降り風も強く操縦が難しい中、見事入賞を果たし、鹿児島県の団体戦2位入賞にも貢献しました。



## 地域の安全を守る活動に感謝状

志のまち安全安心「8」応援隊（代表：大山博美さん）の皆さんが県防犯協会と県警察本部から表彰されました。

10月3日、鹿児島県庁において開催された平成29年全国地域安全運動鹿児島県大会において県警察本部長から表彰されました。同応援隊は、志布志警察署管内で17名が平成21年から毎月8の付く日に活動しており、交通安全パトロールや店舗内での万引き防止見回りなどの活動を続けています。

## クイズと謎解きにチャレンジ

志布志商店街を会場とした謎解きイベント「ししまるのクイズまちがいさがし」が開催されました。

11月3日、多くの家族連れ等が、会場となった商店街を散策しながら謎解きイベントに参加しました。参加者はクイズの答えを探して商店街の各地を回り、クイズの答えを元に謎解きにチャレンジしました。また、謎解きの正解者を対象に特産品等が当たる抽選会も行われ、大いに盛り上がりました。



## 理容技術の全国大会で2位入賞

原田昌司さん（有明町蓬原、ヘアサロンケンジ）が第69回全国理容競技大会で準優勝しました。

10月16日、和歌山県で開催された同大会に原田さんが出場し、50歳以上の理容師が20分という限られた時間内でカット、パーマ、スタイリングの技術を競うマスタースタイリスト部門で準優勝しました。準優勝した原田さんは、来年以降に開催される世界大会への出場も予定されています。



## 健康増進作文で県知事賞を受賞

第31回「健康増進月間」作文・標語コンクールで安楽小学校2年生の永吉千愛さんが県知事賞を受賞しました。

11月13日、千愛さんが教育長室を訪れ、受賞を報告しました。コンクールは、県内の小・中・高校及び一般を対象に、体験に基づいた健康に関する作文と標語を募集して行われました。今年度は作文には343点の応募があり、千愛さんは小学校低学年の部の最高賞となる県知事賞を受賞しました。



佐藤誠海将（写真左）と田浦さん（写真左中）

## 自衛艦の入港支援に感謝状

市ふるさと大使の田浦天志さん（志布志町帖）に海上自衛隊佐世保地方総監から感謝状が贈られました。

10月23日、長崎県の海上自衛隊佐世保地方総監部で贈呈式が行われ、佐藤誠海将から田浦さんに感謝状が贈られました。田浦さんは、海上自衛隊の護衛艦等の志布志港入港の際、物資補給や歓迎会開催の調整、市内観光案内等の入港支援を行っており、志布志港への継続的な自衛艦入港に寄与しています。

## 被害状況の情報提供に協力します

南日本新聞曾於地区南日会と志布志市が災害時における被害状況の情報提供に関する協定を締結しました。

11月17日、同会の福留浩二会長のほか市内の販売所所長等が出席し、市役所本庁において協定調印式が行われました。同協定により、市内で災害が発生した場合、新聞配達員が被害状況を市に提供することで被害状況をいち早く確認でき、被害か所の早期復旧が図られます。



## 地震・津波の災害に備え訓練

南海トラフを震源とする震度6弱の地震、大津波警報の発令を想定した防災訓練が行われました。

11月1日、志布志湾沿岸部を中心とする避難訓練が行われ、沿岸部の住民や幼稚園児、小学生等が高台へ避難しました。今回の訓練では、避難所開設・運営訓練や市社会福祉協議会と連携した災害ボランティアセンター設置運用訓練も初めて行われ、参加者は避難所での役割を分担して体験しました。

